アクティブスピーカー　AT-SPE7DB
取扱説明書　audio-technica

お買い上げありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

●新設計ダブルバスレフ方式※1で迫力あふれる低域を再生
●低域に広がりと深みを与える3つのトリプルダクト構造
●高性能φ52mmスピーカーユニットを採用しクリアな高音質再生を実現
●最大出力5W+5Wでデスクトップ使用からリビングのBGMまで
サポートする余裕の再生音量
●小音量から大音量までバランスの良いパワフルサウンドを実現

※1：ダブルバスレフ方式＝低域を拡張する空気室をスピーカー内に設けることで、サイズを超えた低域再生を実現します。

安全上の注意

本製品を安全にご使用いただくための注意事項です。
使いかたを誤ると事故が起こることがあります。ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。	⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

●付属のACアダプター以外使用しない
故障、不具合の原因になります。
●異常に気付いたら使用しない
異常な音、煙、臭いや発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。
●分解や改造はしない
感電、故障や火災の原因になります。
●強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。
●濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。
●水をかけない
感電、故障や火災の原因になります。
●本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない
感電、故障や火災の原因になります。
●布などでおおわない
過熱による火災やけがの原因になります。
●同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない
事故や火災の原因になります。

⚠注意

●不安定な場所に設置しない
転倒などによりけがや故障の原因になります。
●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない
故障、不具合の原因になります。
●火気に近づけない
変形、故障の原因になります。
●ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない
変形、故障の原因になります。

ACアダプターについて

⚠警告

●AC100V以外の電源には使用しない(日本国内専用)
過熱による火災やけがの原因になります。
●本製品以外には使用しない
過熱による火災やけがの原因になります。
●異常に気付いたら使用しない
異常な音、煙、臭いやコードなどの発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。
●コードは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない
過熱による火災やけがの原因になります。
●コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む
過熱による火災やけがの原因になります。
●コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする
断線、故障の原因になります。
●コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない
断線、故障の原因になります。
●分解や改造はしない
感電、故障や火災の原因になります。
●強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。
●濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。
●布などでおおわない
過熱による火災やけがの原因になります。
●プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る
過熱による火災やけがの原因になります。
●ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない
変形、故障の原因になります。

⚠注意

●長時間使用しないときは、コンセントから抜く
省エネルギーにご配慮ください。
●足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない
故障や事故の原因になります。
●通電中のACアダプターに長時間触れない
低温やけどの原因になることがあります。

使用上の注意

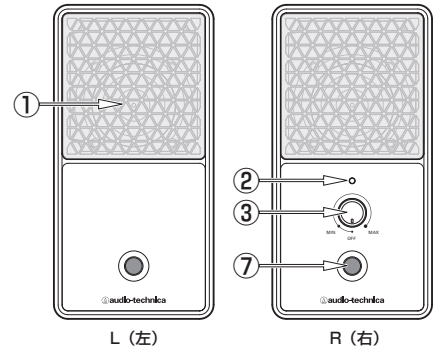
●プラグの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行なってください。
●プラグは根元まで確実に差し込んでください。
●φ3.5mmステレオミニジャック以外のヘッドホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。
●本製品の近くに発信機(携帯電話など)があるとノイズが入る場合があります。
なるべく離すようにしてください。
●本製品は防磁設計(JEITA)のため、テレビやモニターの近くに置いてご使用いただけますが、テレビやモニターの種類(ブラウン管テレビなど)によって色むらが発生する場合があります。色むらが発生した場合は、いったんテレビやモニターから本製品を離して置いてください。
それでも色むらが残る場合は、テレビやモニターの電源を切り、15〜30分後に電源を入れ直しください。
●本製品の近くに磁石など、磁気を発生する物が置かれている場合も、テレビやモニターの色むらが発生する場合があります。設置の際は周囲をご確認のうえ、ご注意ください。

各部の名称と機能

正面

① φ52mmスピーカー
高性能φ52mmスピーカーユニットを採用しています。

② パワーインジケーター
電源が入ると白色に点灯します。

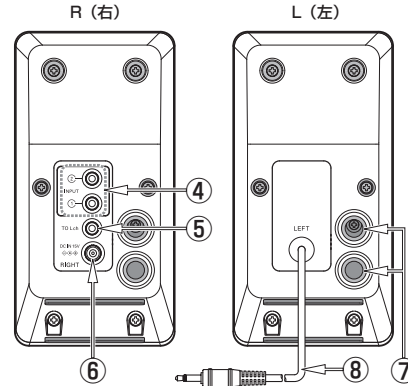
③ 電源／ボリュームスイッチ
電源の入／切と、音量を調整する回転式スイッチです。

背面

④ 入力端子（INPUT ①、②）
付属のφ3.5mmステレオミニプラグケーブルを使用してポータブルプレーヤーなどと接続します。2系統の入力ができます。
（2系統入力した場合、同時に出力されます。）

⑤ Lch信号出力端子（To Lch）
左右接続コードを接続します。

⑥ DC入力端子（DC IN 15V）
付属のACアダプターを接続します。

⑦ トリプルダクト
低域に広がりと深みを与えます。

⑧ 左右接続コード
⑤のLch信号出力端子（To Lch）に接続します。

使いかた

・接続の前に本製品の電源／ボリュームスイッチをカチッと音がするまで左に回し、電源を切ってください。
接続する機器の音量も最小にしてください。
・接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。

1 左スピーカー（L）の左右接続コードを右スピーカー（R）のLch信号出力端子（To Lch）へ接続してください。

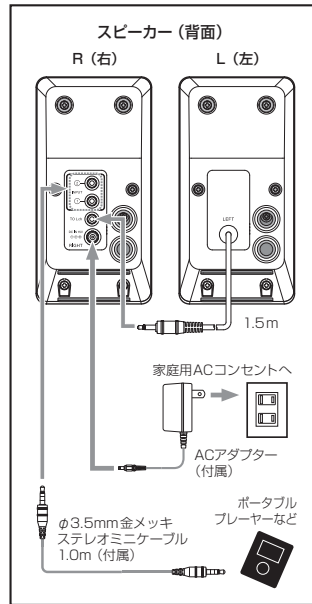
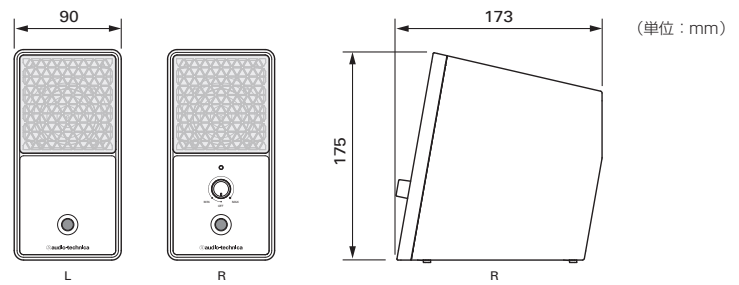
2 付属のφ3.5mmステレオミニプラグケーブルで右スピーカー（R）の入力端子（INPUT①、②）と接続する機器のヘッドホン端子を接続します。

3 付属のACアダプターを本製品のDC入力端子（DC IN 15V）に接続し、ACアダプターを家庭用コンセント（AC100V）に接続します。

4 本製品の電源／ボリュームスイッチを右に回すとカチッと音がして電源が入り、パワーインジケーターが白色に点灯します。

5 接続機器の電源を入れて再生し、音量を調整してください。

外形寸法図

（単位：mm）

テクニカルデータ

型式	：アンプ内蔵スピーカーシステム　防磁設計(JEITA)
スピーカーユニット	：φ52mmフルレンジ
入力インピーダンス	：620Ω
最大出力レベル	：5W+5W(JEITA)
再生周波数	：60Hz〜20,000Hz
電源	：DC15V(付属のACアダプターを使用、日本国内専用)
入力端子	：φ3.5mmステレオミニジャック×2
左右接続コード長	：1.5m
外形寸法	：H175×W90×D173mm(突起部を除く)
質量	：R(AMP内蔵)・・・約920g、L(非AMP内蔵)・・・約795g
付属品	：ACアダプター(AD-S1512JNA)、φ3.5mm金メッキステレオミニケーブル(1.0m)

（改良などのため予告なく変更することがあります。）

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。
修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付／平日9：00〜17：30)
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口
およびホームページのサポートまでお願いします。
●相談窓口(製品の仕様・使いかた)　0120-773-417　（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター(修理・部品)　0120-887-416　（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ(サポート)　www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ　〒194-8666　東京都町田市成瀬2206

199501260